

spScan 2026.1

バージョンアップニュース

機能改良/仕様変更

[編集]-[要素属性設定]

- 「ツールチップテキスト」の項目を追加しました。
- ツールチップテキストのサイズが変更できるようになりました。

[編集]-[システム設定]

- 「マウスを中心に拡大縮小」の初期設定をオンに変更しました。
- ビューの拡大縮小がマウスの指示位置で実行できるようになりました。

色選択

- ポリゴン色選択時、「曲面を含む範囲を除外」をオンにした場合、曲面を含むポリゴンの範囲は灰色プレビュー表示にし、選択できない範囲をわかりやすく表示できるように改良しました。

[ポリゴン]-[厚み付け]

- 自己交差削除機能の高速化をしました。
- プログレスバーを追加しました。

[曲面]-[パッチ]-[基本面間曲線挿入]

- 基本曲面間をつなぐ曲線を自動で挿入できるようになりました。

[曲面]-[パッチ]-[パッチ編集]

- パッチ頂点を Ctrl + ピック、あるいは Ctrl + ドラッグで法線反対側のポリゴン側に投影されていた頂点を、同一法線方向のポリゴン上に移動できるようになりました。

[曲面]-[パッチ]-[部分再作成]

- パッチ頂点を Ctrl + ピック、あるいは Ctrl + ドラッグで法線反対側のポリゴン側に投影されていた頂点を、同一法線方向のポリゴン上に移動できるようになりました。

[曲面]-[パッチ]-[パッチ曲面チェック]

- パッチ頂点を Ctrl + ピック、あるいは Ctrl + ドラッグで法線反対側のポリゴン側に投影されていた頂点を、同一法線方向のポリゴン上に移動できるようになりました。

[曲面]-[複数基本面作成]

- 数値丸めのオン・オフ設定ができるようになりました。

[曲面]-[フィレット面作成]

- R 止まり線編集モード時に自動で曲面を非表示状態になるように改良しました。

[曲面]-[曲面修正ツール]-[ブリッジ曲面連結]

- 共有曲面が選択できるようになりました。

[解析]-[注記移動]

- 注記の移動ができるようになりました。

[デモ]-[曲面カット]

- 処理の高速化をしました。

[デモ]-[曲面作成]-[新パッチ曲面作成]

- パッチ曲面間のしわ発生を軽減できるように改良しました。

[デモ]-[ツール]-[データ修正 2]

- データ修正機能の改良をしました。

[プロトタイプ]-[AE-Deform]

- AE-Deform を spScan から起動できるようになりました。
 - spScan の保守有効期間中のみ使用可能です。

不具合修正

[ファイル]-[インポート]-[CAD]-[IGES]

- ポリゴンをインポートしていない状態で CAD をインポートした場合、[表示]-[フィット]をすると CAD 形状だけでなく、座標軸原点も含んだフィット表示になる不具合を修正しました。

[ファイル]-[インポート]-[CAD]-[STEP]

- ポリゴンをインポートしていない状態で CAD をインポートした場合、[表示]-[フィット]をすると CAD 形状だけでなく、座標軸原点も含んだフィット表示になる不具合を修正しました。

[ポリゴン]-[厚み付け]

- 穴がないデータに対して厚み付けを行うと spScan が落ちる不具合を修正しました。
- ポリゴンの外周形状にスパイク（尖った形状）が作成する不具合を修正しました。
- 厚み付け後のポリゴンが反転する不具合を修正しました。

[ポリゴン]-[端部修正]

- 選択した範囲通りにポリゴンが削除されない不具合を改善しました。

[ポリゴン]-[外周スムージング]

- ラップが発生する不具合を修正しました。

[曲線]-[参照断面線作成]

- ポリゴンがソリッド形状の場合、参照断面線がポリゴン形状を反映できない不具合を修正しました。

[曲線]-[2D 曲線作成]

- 作ポリゴン頂点位置で参照断面線を作成していた場合、2D 曲線作成機能で異常が発生していた不具合を修正しました。

[曲面]-[パッチ]-[パッチ曲面作成]

- 制御点数を最小にした時、パッチ曲面形状が変形する不具合を修正しました。

[曲面]-[複数基本面作成]

- 円柱・円錐が形状モードで設定した色にならない不具合を修正しました。
- 角出し対象が正しく判定できない不具合を修正しました。

[曲面]-[曲面修正ツール]-[ブリッジ曲面連結]

- 連結後の形状がインナーループ形状になる場合に発生していた不具合を修正しました。

[曲面]-[プリミティブ面作成]

- 円柱・円錐形状が分割形状で作成できない不具合を修正しました。
- 円柱・円錐が形状モードで設定した色にならない不具合を修正しました。

[曲面]-[フィレット面作成]

- フィレット面作成時、曲面延長が不足して形状が変形する不具合を修正しました。

[曲面]-[自動角出し]

- 角出し対象が正しく判定できない不具合を修正しました。

[曲面]-[パッチ]-[パッチ曲面チェック]

- [曲面連続性設定] で G0 設定をした箇所が、G1 連続になる不具合を修正しました。

[曲面]-[複数基本面作成]

- 平面に近い円錐形状がたたく判定できない不具合を修正しました。

[デモ]-[ツール]-[データ修正]

- フリー曲線や曲面を作成していない曲線がデータ修正時に削除されてしまう不具合を修正しました。

その他

メニュー移動

- [デモ]-[平均ポリゴン作成] → [プロトタイプ]-[平均ポリゴン作成]
- [デモ]-[曲線上点出力 (IGES)] → [プロトタイプ]-[曲線上点出力 (IGES)]

サムネイル

- spScan 終了時のスクリーンショットを、spScan ファイル (.scands) のサムネイルとして表示できるようになりました。

プログラムから開く

- エクスプローラ操作時、spScan ファイル (.scands) をダブルクリックで spScan を起動することができるようになりました。
- 対象の spScan バージョンは「プログラムから開く」で指定できます。

お問い合わせ

その他の機能改良・詳細は、下記総販売代理店、またはアルモニコスへお問い合わせください。

総販売代理店：東京貿易テクノシステム株式会社 TEL. 03-6841-8604

開発元：株式会社アルモニコス TEL. 053-459-1000

- 本製品および本書の著作権は、株式会社アルモニコスにあります。
- 本製品および本書は、本製品のソフトウェアライセンス契約に基づき、登録者の管理下でのみ使用することができます。
- 本製品および本書の一部または全部を、株式会社アルモニコスの承諾無く、無断で複写、複製、転載することを禁じます。
- 本製品の仕様および本書に記載された内容は予告なく変更することがあります。
- 本製品および本書に記載されている会社名、製品名などは、各社の商標または登録商標です。
- 輸出関連法規の遵守: 本製品および関連する情報、技術、資料、またはこれらを使用して作成される物資または役務を、以下の用途に使用しないでください。
 1. 日本国内から、核兵器、生物兵器、化学兵器及びミサイル（以下「大量破壊兵器」という。）の開発、製造、使用若しくは貯蔵（以下「開発等」という。）又はその他の軍事用途を目的とする者へ輸出（外国への持ち出し、商社等を通じた間接輸出、国内における非居住者への開示を含む。）すること。
 2. 日本国外において、大量破壊兵器の開発等又はその他の軍事用途に自ら用いること、又はそのような用途を目的とする者へ再提供すること。